

交通安全協会は 交通事故をなくすための活動を各地域で行っています。

私たちの活動は約4,000人のボランティアに支えられています。
ボランティアの活動は会員の皆様を支えられています。



夏交通安全県民運動出発式
新入学児童へのランドセルカバーの贈呈
新入園児・新入学児童等へ配付の交通安全教材
訓練犬との交通安全教室
二輪車安全運転三重県大会
子ども自転車三重県大会
交通死亡事故多発に伴う啓発活動
三重中央自動車学校による交通安全教室
みえ交通安全・環境フェスタ2018(miemu)

三重県交通安全協会 所在地

地区名	住所	電話番号
三重県交通安全協会	〒514-0004 津市栄町1丁目954栄町庁舎5F	059-228-9636
桑名地区交通安全協会	〒511-0836 桑名市江増626-2	0594-23-9680
いなべ地区交通安全協会	〒511-0206 いなべ市員弁町宇野320-1	0594-74-4646
四日市北地区交通安全協会	〒510-0012 四日市市大字羽津4452	059-366-3448
四日市南地区交通安全協会	〒510-0064 四日市市新正5丁目5-5	059-353-2212
四日市西地区交通安全協会	〒510-1222 三重郡菟野町大強原3241	059-394-5456
亀山地区交通安全協会	〒519-0165 亀山市野村4丁目1-27	0595-82-1146
鈴鹿地区交通安全協会	〒510-0237 鈴鹿市江島町3446	059-388-1241
津地区交通安全協会	〒514-0033 津市丸之内22-1	059-227-5550
津南地区交通安全協会	〒514-1101 津市久居神明町2501番地1	059-256-2010
松阪地区交通安全協会	〒515-0019 松阪市中央町366-1	0598-52-5431
大台地区交通安全協会	〒519-2404 多気郡大台町佐原848	0598-82-3090
伊勢地区交通安全協会	〒516-0016 伊勢市神田久志本町1481-3	0596-25-1607
鳥羽地区交通安全協会	〒517-0042 鳥羽市松尾町74番地4	0599-26-2606
尾鷲地区交通安全協会	〒519-3652 尾鷲市古戸町1-50	0597-23-0553
熊野地区交通安全協会	〒519-4324 熊野市井戸町380	0597-89-3701
紀宝地区交通安全協会	〒519-5701 南牟婁郡紀宝町観音1709-2	0735-32-0597
伊賀地区交通安全協会	〒518-0823 伊賀市四十九町1929-1	0595-23-1944
名張地区交通安全協会	〒518-0751 名張市蔵持町芝出837-3	0595-63-1705

お問い合わせ、お申し込みは各地区交通安全協会又は免許事務課(運転免許センター内)まで

三重県交通安全協会は、一件でも交通事故をなくし、一人でも多くの方の命を守るために活動しています。お住まいの地域で悲惨な交通事故をなくすために、当協会の活動にぜひご支援・ご協力をお願いします。

- ★ 運転者会員
3年会費...1,500円 5年会費...2,500円
※ 途中入会の方は、免許の有効年の残り年数1年当たり500円となります。
- ★ 賛助会員
当協会の活動に賛同していただく事業所・団体及び個人の皆様にご協力いただいております。

運転者会員の皆様への特典

県内の地方銀行やJAのマイカーローンの金利が通常より引き下げられるほか、大型レジャー施設やレストラン等の入場料、飲食代金の割引等が受けられるなどたくさんの特典があります。

詳しくは会員の店携帯サイトアドレス
<http://www.mie-ankyo-mise.com./mobile/>



対応携帯機種であれば、ここからもアクセスできます。

この表示がある店舗が協賛店です。

【QRコード】

「協賛店」募集中!各地区交通安全協会へお問い合わせください。

三重県交通安全協会では、「賛助会員」へのご加入をお願いしています。詳細は各地区交通安全協会へお問い合わせください。



(一財)全日本交通安全協会の交通ルールの遵守・マナーの向上等のためのロゴマークです。

(一財)三重県交通安全協会

交通安全みえ

2019 / 中秋号 No.213

発行所
(一財)三重県交通安全協会
三重県交通安全活動推進センター
(三重県公安委員会指定)
〒514-0004 津市栄町1-954
三重県栄町庁舎5F
TEL 059-228-9636
URL <http://www.mie-ankyo.com/>

北から南から ～各地区の活動～

交通安全協会は交通事故をなくすための幅広い活動を行っています。

- 交通安全の広報啓発活動
- 交通安全イベント・フェスタ等の開催
- 幼児から高齢者まで対象の交通安全指導
- 新入園児、新入学児童への交通安全教材等の提供
- 優良運転者・交通安全功労者(団体)等の表彰
- 交通事故無料相談の開設【電話・面接(弁護士等)相談】



わたしは三重県交通安全協会のシンボルマスコット“ストッピー”です

四日市北: 大型店舗での広報啓発活動

四日市南: 交通安全運動推進モデル校の指定

四日市西: 駅前での広報啓発活動

亀山: 高齢者宅訪問活動

鈴鹿: 大型店舗前での啓発活動

津: まもってくれてありがとう運動モデル指定式

津南: 通学路での交通安全活動

松阪: 二輪ライダーへの交通事故啓発活動

大台: シートベルト着用推進モデル事業所の指定

伊勢: メッセージボードによる広報啓発活動

鳥羽: 夏まつり会場での広報啓発活動

尾鷲: ハンドルキーパー運動推進モデル店舗の指定

熊野: メッセージボードによる広報啓発活動

紀宝: 横断歩道“SOS”の日の活動

伊賀: 交通安全ミニフェスタの開催

名張: 反射材着用推進キャンペーンの実施

交通安全協会の活動は、会員の皆様からのご支援・ご協力により支えられています。

第46回 二輪車安全運転三重県大会

自分自身の腕だめし!

令和元年6月2日(土)、三重中央自動車学校にベテラン選手と初参加の選手総勢24名が集まり、互いの安全運転技能を競い合いました。

各選手は本番1回限りのチャンスに気力を集中させ、バイクと一体化して競技に臨みました。競技の結果、次の方々が全国大会への出場権を獲得しました。(敬称略)



法規走行

- 若年 真鍋 容子
- 女性 中根 智子
- 普通二輪 和田 悟
- 大型二輪 真鍋 彰夫

決戦のサーキットへ!



選手宣誓

三重県代表選手たちは、県大会終了後、酷暑の中訓練を重ねタイム測定を繰り返すなど自分の弱点の克服に努め、令和元年8月3日(土)、4日(日)、鈴鹿サーキット交通教育センターで開催された「二輪車安全運転全国大会2019」に臨みました。

開会式では、高校生等クラスに出場した真鍋容子選手が選手宣誓を務め、盛大に開催されました。

全国強豪選手ぞろいの中、三重県選抜チームは団体成績18位でした。

また、クラス別(個人)では、女性クラスで出場した中根智子選手が第5位、大型二輪クラスで出場した真鍋彰夫選手が第6位に入賞しました。

大会の結果

- 優勝 愛媛県チーム
- 第2位 神奈川県チーム
- 第3位 京都府チーム



三重県選抜チーム

第53回 交通安全子ども自転車三重県大会

絶対優勝するぞ!



安全走行テスト



優勝校した宮川小学校の選手

令和元年7月6日(土)、県下18地区の代表小学校の各選手は、それぞれの意気込みを胸に、津市芸濃総合文化センター内アリーナに集結しました。

午前中、各選手は緊張しながらも学科テストに挑みました。

続いて安全走行、技能走行テストが行われ、特に、技能走行テストのジグザグピンの競技では1本も倒すまいと奮闘する選手たちに会場からは大きな声援が送られました。

放課後と休日を利用して練習を重ねた各代表校の選手の皆さん、そして、懸命に指導・応援して下さった関係者の方々に心から感謝を申し上げます。

三重県大会の結果(団体成績)は次のとおりです。

- 優勝 大台町立宮川小学校(大台)
- 第2位 熊野市立井戸小学校(熊野)
- 第3位 松阪市立朝見小学校(松阪)
- 第4位 志摩市立大王小学校(鳥羽)
- 第5位 伊賀市立依那古小学校(伊賀)
- 第6位 伊勢市立進修小学校(伊勢)

いざ、全国へ!

令和元年8月7日(水)、三重県大会を制した大台町立宮川小学校の選手達は、東京ビックサイトで開催された「第54回交通安全子供自転車全国大会」に臨み39位と頑張りました。

大会の結果

- 優勝 埼玉県チーム
- 第2位 静岡県チーム
- 第3位 長野県チーム



三重県代表チーム

さわやかな 横断で スマイル!

ドライバー、ライダーの皆さん、横断歩道に渡ろうとしている歩行者がいるときに、横断歩道の手前で一時停止をしていますか。

平成30年に実施されたJAFの全国調査(信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止状況)で、三重県は全国の停止率平均8.6%を大きく下回り、僅か1.4%で全国ワースト3位という結果でした。

そこで、三重県警察では、新たに「横断歩道“SOS”の日」を設定し、県民に対して歩行者保護意識の浸透を図り、横断歩道における安全を確保することとしています。

横断歩道“SOS”の日

三重県警察では、本年6月から毎月11日を「横断歩道“SOS”の日」と設定し、街頭指導や交通指導取締りを重点的に実施しています。

“SOS”には、救難信号や緊急事態等の非常事態としての意味で幼児から高齢者まで広く認識されていることから、「横断歩道の安全が脅かされている」という危機感を伝えるねらいがあります。

また、車両運転者も横断歩行者も、安全に笑顔で横断歩道を通行できる三重県を目指すためのキャッチフレーズ「S:さわやかな O:横断で S:スマイル」の想いを込めました。

まもってくれてありがとう運動

小学生を対象に、将来自動車を運転することを見越して、子供のうちから横断歩道のマナーを学んでもらうことを目的に、横断歩道を横断するときに、横断歩道手前で停止をした車両に対し、横断後にお辞儀をしてお礼を言う、「まもってくれてありがとう運動」を県内全域で推進していきます。

三重県警察本部交通部交通企画課 課長補佐 森本 誠



夏の交通安全県民運動実施結果

.....7月11日(木)~7月20日(土).....

区分	年別	令和元年	平成30年	増減数
人身事故件数		98件	138件	-40件
死者数		1人	8人	-7人
負傷者数		126人	153人	-27人

運動期間中の死者数は1人(前年同期比-7件-7人)で人身事故件数、死者数、負傷者数はいずれも減少しました。7月20日現在、高齢者の交通事故死者数の割合が52.8%(36人のうち高齢者19人)と全死者数の5割以上を占めています。

秋の全国交通安全運動 9月21日(土)~30日(月)

運動の重点

- 子供と高齢者の安全な通行の確保
- 高齢運転者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

9月30日(月)は「交通事故死ゼロを目指す日」です